

2025 年 7 月 31 日

2025 年 9 月 22 日改定

製造請負事業改善推進協議会

受託者事務局：

一般社団法人日本 BPO 協会

GJ チャレンジ制度 トライアル参加企業公募のお知らせ(公募要項)

1. 目的

2026 年度より、現行 GJ 認定制度の取得促進に繋げるため、制度取得の前段として活用いただけるよう、新たに GJ チャレンジ制度が創設されます。

2025 年度は、GJ チャレンジ制度取得をご検討の企業のご協力をいただき、審査の問題点、改善点等を抽出するためのトライアルとして実施します。

注 1：GJ チャレンジ制度については、次ページの「GJ チャレンジ制度の概要」をご覧ください。

注 2：従来どおり、GJ 認定制度を直接取得いただくこともできます。

2. 企業様におけるトライアルへの参加メリット

- GJ チャレンジ制度受審を検討いただいている企業において、無料で早めに受審準備が可能です。
- GJ チャレンジ制度のトライアル参加事業者には、無料で次のフィードバックを実施しますので、受審準備および審査を通じて、適正な請負化に向けての課題を発見できます。
 - 各審査基準で、最高点であった場合には、その旨を通知します。
 - 最高点でなかった審査基準においては、今後、どんな点を改善することが望ましいかを通知します。
- トライアルへの応募企業名については、公表しません。

3. トライアル参加費用

- トライアルへの参加およびその際の審査は無料です。
- 審査はオンラインで実施します。その際の通信費は、受審企業でご負担いただきます。

4. トライアル参加応募方法

- メールにて応募いただきます。
- 応募の詳細等のお問合せ先については、8 項をご覧ください。

5. 審査

- 受審企業の本社のみを対象として、オンラインで実施します。
- 審査は、1日のみで、2 時間程度の予定です。

【次ページに続きます】

6. トライアル審査結果

- トライアル受審企業への審査結果については、合格水準であったかどうかを通知します。トライアルでは、認定は実施しません。
- GJチャレンジ制度の正式開始後に受審する場合、トライアルでの審査結果については、有利にも不利にも取り扱いはしません。

7. スケジュール

- 公募期間 2025 年 9 月 1 日(月)～10 月 15 日(水)【9 月 22 日期限を延長】
- トライアル審査 2025 年 10 月～11 月(受審企業より希望日程をお聞きして調整)
- 参加企業への審査結果の通知 2025 年 12 月末を予定

8. トライアル審査に関するお問合せ先

製造請負事業改善推進協議会 事務局(受託者:一般社団法人日本BPO協会)

メール:kyogikai@yuryoukeoi.info

電話:03-6809-1054

以上

参 考

■GJ チャレンジ制度の概要

(1) 目的

現行 GJ 認定の取得促進に繋げるため、GJ 認定制度取得の前段として活用いただけるよう新たな認定制度を創設します。

注:従来どおり、GJ 認定制度を直接取得いただくこともできます。

(2) 受審資格

- 将来的に GJ 認定を取得する意思がある企業が対象です。
- GJ チャレンジ制度では、製造請負事業所の有無は問いません。

【補足】 製造業務には、複数の加工・組立て業務を結ぶ場合の運搬(構内物流)、選別、洗浄等の業務も含まれます。

(3) 有効期限

3 年間 (更新不可) ただし、一定の条件下で再申請は可能。

(4) 受審企業へのサポート

GJ チャレンジ制度の有効期限である 3 年以内に GJ 認定の取得を目指していただけるよう、GJ チャレンジ制度への受審企業に対し GJ 認定受審および適正な請負へのサポートを実施します。

(5) 審査

(ア) 審査対象: 本社審査のみ、事業所審査は実施しません。

(イ) 審査基準: 経営方針、ひとづくり力、労働者保護 合計 39 項目

現行 GJ 認定制度審査基準の本社審査項目を基準とし、製造請負事業所がないと審査できない項目は除外。

(ウ) 審査方法: オンライン審査

(6) 正式実施: 2026 年度より実施予定

(7) 受審費用: 現行 GJ 認定制度の半額程度になる見込みです。

注 2025 年度に実施するトライアルへは、無料で参加・受審できます。